

令和2年度 ひらつか市民活動センター実施事業一覧

資料 9

(令和3年3月31日現在)

事業名等	実施日時	参加者数
	講師・内容等	備考(成果等)
① 団体支援講座 合計 10事業実施、 82団体、 113名参加		
市民活動応援講座① 「オンライン体験講座 ～オンライン(ZOOM)を 体験してみませんか?～」	6月23日(火)、6月30日(火)13:30～15:00 講師:鳥巢氏(NPO法人 湘南NPOサポートセンター) オンラインツールであるzoomの使い方を学び、オンラインミーティングが出来るまでを習得してもらうことを目的とする。	8団体10名(センター受講9名、オンライン1名) 計10名 新しい生活様式やソーシャルディスタンスを取り入れて活動する必要があるコロナ禍の状況では、場合によりオンラインツールを使う必要があるため、今後の活動のためにオンラインの活用方法を学ぶことができた。
市民活動応援講座② 「オンライン体験講座 ～オンライン(ZOOM)を 体験してみませんか?～」	7月4日(土)、7月11日(土)13:30～15:00 講師:鳥巢氏(NPO法人 湘南NPOサポートセンター) オンラインツールであるzoomの使い方を学び、オンラインミーティングが出来るまでを習得してもらうことを目的とする。	11団体13名(センター受講5名、オンライン8名) 計13名 新しい生活様式やソーシャルディスタンスを取り入れて活動する必要があるコロナ禍の状況では、場合によりオンラインツールを使う必要があるため、今後の活動のためにオンラインの活用方法を学ぶことができた。
市民活動応援講座③ 「オンライン体験講座 ～オンライン(ZOOM)を 体験してみませんか?～」	7月29日(水)、8月5日(水)13:30～15:00 講師:鳥巢氏(NPO法人 湘南NPOサポートセンター) オンラインツールであるzoomの使い方を学び、オンラインミーティングが出来るまでを習得してもらうことを目的とする。	18団体30名、一般1名(センター受講23名、オンライン8名) 計31名 新しい生活様式やソーシャルディスタンスを取り入れて活動する必要があるコロナ禍の状況では、場合によりオンラインツールを使う必要があるため、今後の活動のためにオンラインの活用方法を学ぶことができた。
市民活動応援講座④ 「助成金申請獲得のヒント」	9月19日(土)14:00～16:00 ゲスト:柳川氏(NPO法人 ぜんしん) 田辺氏、花上氏(NPO法人 きしゃぼっぽ) 助成金を申請し獲得した実績のある団体をゲストに迎え、助成先の選び方、申請書の書き方の留意点、助成後の団体運営にどのような変化が生じたか、具体的事例を紹介していただき、助成金制度の積極的な活用を後押しすることを目的とする。	4団体4名(センター受講2名、オンライン2名) 計4名 ゲストから助成金のコツとポイントについて丁寧に紹介していただき、申請書を書く上で参考となった。「ゲストからの失敗談も聞いてよかった」、「助成金を申請してみようと思った」との声があり、助成金への前向きな検討に繋がった。
市民活動応援講座⑤ 「オンライン体験講座 ～オンライン(ZOOM)を 体験してみませんか?～」	9月28日(月)、10月5日(月)13:30～15:00 講師:鳥巢氏(NPO法人 湘南NPOサポートセンター) オンラインツールであるzoomの使い方を学び、オンラインミーティングが出来るまでを習得してもらうことを目的とする。	5団体6名、一般1名(センター受講5名、オンライン2名) 計7名 新しい生活様式やソーシャルディスタンスを取り入れて活動する必要があるコロナ禍の状況では、場合によりオンラインツールを使う必要があるため、今後の活動のためにオンラインの活用方法を学ぶことができた。
市民活動応援講座⑥ 「オンライン体験講座 ～オンライン(ZOOM)を 体験してみませんか?～」	10月30日(金)、11月6日(金)13:30～15:00 講師:鳥巢氏(NPO法人 湘南NPOサポートセンター) オンラインツールであるzoomの使い方を学び、オンラインミーティングが出来るまでを習得してもらうことを目的とする。	11団体12名、一般1名(センター受講8名、オンライン5名) 計13名 新しい生活様式やソーシャルディスタンスを取り入れて活動する必要があるコロナ禍の状況では、場合によりオンラインツールを使う必要があるため、今後の活動のためにオンラインの活用方法を学ぶことができた。
市民活動応援講座⑦ 「オンラインファシリテーション講座」	10月30日(金)、11月6日(金)13:30～15:00 講師:山之内氏、米元氏(合同会社Active Lerner共同代表) 対面とは異なる間の取り方やコミュニケーションの仕方が必要となるため、オンラインファシリテーションの方法を学び、今後の団体活動に活かしていただくことを目的とする。	16団体21名、一般4名(完全オンライン) 計25名 受講者自身がオンラインで会議やセミナーを主催する上での参考になったオンライン会議での必要なノウハウを、実感を伴って身に付けることができた。
NPO実務講座① 「NPO法人の会計&税金 個別無料相談会」	12月15日(火)18:30～20:00 相談員:税理士2名 NPO法人会計事務や、税金に関する個別相談を実施。	4団体4名(定員4団体) 計4名 個別相談で団体の課題について具体的に解決に向けたヒントを得られた。NPO会計における勘定科目についてや、消費税申告などの相談が寄せられ丁寧に教えて頂けたとの感想があった。
市民活動応援講座⑧ 「Facebook講座」	3月23日(火)13:30～15:30 講師:NPO法人ひらつかITサポート 団体によっては情報発信に対するハードルが高いと感じ、手が出せずにいる団体も散見する。まずはFacebookの活用から始めてみるはどうか?ということで本講座を開催し、実際に団体のアカウントを取得し、投稿するまでをサポートする。	1団体2名、一般1名 計2名 長年にわたり活動を続けていた団体が参加し、「団体のFacebookページを開設することができた。」との声があり、今後の情報発信に意欲を示した。参加者が少なかった分、丁寧な対応ができ、FBの操作をしながら学べた。
NPO実務講座② 「NPO法人の会計&税金 個別無料相談会」	2月10日(水)17:30～19:00 相談員:税理士2名 NPO法人会計事務や、税金に関する個別相談を実施。	4団体4名(定員4団体) 計4名 個別相談で団体の課題について具体的に解決に向けたヒントを得られた。NPO会計における勘定科目についてや、消費税申告などの相談が寄せられ丁寧に教えて頂けたとの感想があった。 ※12月とは別の団体が参加

事業名等	実施日時	参加者数
	講師・内容等	備考(成果等)
②市民活動・ボランティア啓発事業 合計 1事業実施、 104名参加		
【中止】 ユースボランティア2020		
・ひらつか市民活動推進月間 ・ひらつかボランティアフォーラム	・ひらつか市民活動推進月間 11月1日(日)～11月30日(月) ・ひらつかボランティアフォーラム 11月29日(日)10:00～15:30 毎年開催してきた「ひらつか市民活動センターまつり」の内容を変更し、新しい生活様式に合わせて実施。	参加団体 34団体・来場者数 104名 11月を市民活動推進月間とし、地域の課題に取り組んでいる市民活動団体に関する情報や活動内容を発信します。また、市民活動団体主催セミナーやパフォーマンスなどのボランティアフォーラムをオンライン活用しながら実施しました。
③IT講座・相談会事業 合計 20事業実施、 136名参加		
パソコン講習会共催事業 NPO法人ひらつかITサポート ■パソコン相談会 偶数月 第3日曜日 13:00～15:00 【6月から再開】 ■ばそかふえ 毎月第1・3日曜日 13:30～15:30 【7月から再開】	パソコン相談会 計4回 ばそかふえ 計16回 講師:NPO法人ひらつかITサポート 市民活動団体の支援を目的として、「イベントチラシをパソコンで作るには?」「団体のホームページやブログを作るのは難しい?」「会計をエクセルで計算したい」といった、市民活動をする上でのパソコンに関する疑問やトラブルに関する無料パソコン相談会を開催。インターネットの利用、WordやExcelなどの使い方、HPの作成、パソコン周辺機器(プリンタ、デジカメ等)との接続、スマホタブレットの使い方など、初歩的な疑問にも対応。 団体間交流の一環「ばそかふえ」は、ITスキルのミニ講座と各自課題へのサポートを実施。	(6月1名)、(8月4名)、(10月6名)、(12月3名)(2月2名)計16 延べ120名 パソコンに関する相談に答えるなど、市民活動団体への支援のほか、タブレットなどの新しいツールの相談にも対応。共催で開催することにより、広報や会場の確保など、共催のパートナーとなる団体への支援も担っている。 市民活動団体ばかりでなく、一般の市民も参加するなど、センターの市民への周知にも役立っている。 ばそかふえではパソコンの知識を得ると共に団体間の交流に役立っており、毎回平均して10人前後の参加者がいる。
④市民活動団体連携・交流事業 合計 5事業実施、 45団体、 54名参加		
まちづくりミーティング 「センターまつり企画検討ミーティング①」	7月2日(木)18:00～19:30 新型コロナウイルスの影響に伴い、毎年開催していた市民活動センターまつりの開催について、昨年のまつり企画委員の皆様と意見交換する。	12団体 計14名 昨年のまつり企画委員の皆様にお集まりいただき、コロナ禍の現状を踏まえ、今年度のセンターまつり開催について忌憚のない意見交換ができた。 今年は通常の形でのセンターまつりは実施しないこととし、それに代わる企画(展示・フォーラムなど)を、検討していくこととした。
まちづくりミーティング 「センターまつり企画検討ミーティング②」	8月7日(金)18:00～19:30 センターまつりの代替企画の実施に向け、実際に何ができるかなど、引き続き企画委員と意見交換する。	12団体 計14名 11月を市民活動推進月間とし、地域の課題に取り組んでいる市民活動団体に関する情報や活動内容を発信する。また、市民活動団体主催セミナーやパフォーマンスなどのボランティアフォーラムをオンライン活用しながら実施することとした。
まちづくりミーティング 「コロナ禍における市民活動の今後を語り合いませんか?」	10月2日(金)18:30～20:00 コロナ禍の影響を受け、各団体は活動自粛・停止を余儀なくされている。 各団体の活動状況やWithコロナ時代を迎え、市民活動に求められることなどを話し合う。	7団体10名 計10名 活動の継続が難しい団体が多い中、コロナ禍でもHPやSNSを積極的に活用し、ファンを増やしている団体もいた。また、どんな形であっても皆が楽しくやるのが市民活動の基本であることを再認識できた。
まちづくりミーティング 「オンライン体験講座～その後いかがですか?～」	12月17日(木)13:30～15:00 市民活動応援講座として、全5回実施してきたオンライン体験講座。 参加者(団体)が、その後どのようにオンラインを使って情報交換しているか、使っていないかなど検証する。	5団体5名 一般1名 計6名 体験講座の受講後の状況として、「zoomを使う機会は少ない。」「実際にオンラインの研修を実施した。」など、オンラインの使用度の違いが感じられる意見があった。 今後も、オンラインとオフラインを上手に使い分けながら活動していくことが求められる。
【中止】 平塚市みんなのまちづくり 事例表彰式		
利用団体交流会	3月14日(日)13:30～15:30 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催とした。 市民活動団体センターの事業報告、コロナ感染に関する団体アンケート結果報告に加え、令和2年度かながわボランティア基金21団体成長支援事業の成果報告を①子ども学習支援グループ須賀の寺子屋、②親と子の寺子屋 ふれあい自遊塾から報告いただいた。	9団体10名 計10名 各団体の近況報告では、「集まることができず、ネット上での情報交換となっている」、「オンライン対応のため、器材を購入した」など、コロナ対策などに関する意見が多かった。 交流会もオンラインではなく、対面で交流したいとの声が多かった。

事業名等	実施日時	参加者数
	講師・内容等	備考(成果等)
⑤市民活動推進補助金事業、提案型協働事業関係事業 8事業実施、 116名参加		
【中止】 市民提案型協働事業 説明会		
【書面開催】 協働事業H31年度実施 事業報告会	5月16日(土) 新型コロナウイルスの影響により、平成31年度に実施した、市民提案型2事業、行政提案型2事業の報告会を書面開催で行った。	行政提案型の1事業は、3年間の協働事業が終了し、今後は担当課との委託契約(協働契約)により継続して協働する。行政提案型の1事業及び市民提案型の2事業とも順調に進捗し、令和2年度も継続して実施することが報告された。
提案型協働事業 意見交換会・ 市民提案型一次審査	6月13日(土)14:00~15:30 令和3年度実施の新規提案事業について、提案団体及び提案課からの企画提案プレゼン、団体と行政の意見交換、審査委員からの助言等を行った。また、市民提案型の一次審査として書類選考を行う。	1団体2名、行政1課2名 計4名 市民提案型新規提案1事業が一次審査を通過、行政提案型新規事業はなかった。審査委員からの意見を取り入れ、事業提案につながった。
市民活動推進補助金 令和元年度(平成31年度) 活動報告会	7月4日(土)14:00~17:30 令和元年度に補助を受けた12団体が模造紙・パワーポイントを使用して、補助金をどのように活用し、活動を実施したのかについて報告した。委員からの質疑応答や助言、団体からは今後の活動の抱負を発表した。	発表団体12団体 計30名 委員からの質問やアドバイスを受け、今後の活動への意欲を見せていた。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、団体入替制で実施し、各団体の報告の様子を取りまとめた報告書を作成し、広く周知した。
協働事業 R2年中間ヒアリング	9月14日(月)14:00~15:35 令和2年度に実施している提案型協働事業5事業の中間ヒアリングを実施。令和3年度に継続実施する事業は、当該報告を審査に反映。	報告5団体6名・担当課5課10名 計16名 各事業、新型コロナウイルスの影響を受けていることが確認された。4事業は事業に遅れが生じており、1事業は予定どおりだが、人数制限等により縮小している部分がある。5事業すべて令和3年度事業へ継続提案した。
協働事業 公開プレゼンテーション・ 審査会	10月3日(土)13:30~15:30 令和3年度実施提案型協働事業について、公開プレゼンテーション及び審査会を開催。	提案団体6団体16名・担当課6課13名 合計29名 市民提案型は新規1件、継続3件、行政提案型は新規0件、継続2件の事業提案があった。審査の結果、市民提案4事業、行政提案2事業の合計6事業が採択された。
市民活動推進補助金 令和2年度 中間ヒアリング	11月7日(土)14:00~16:00 令和2年度に補助を受けている7団体の中間ヒアリングを実施した。委員からの質疑応答や助言を受け、より効果のある事業を年度の後半に行えるようにした。	発表団体7団体 計14名 委員からの質問やアドバイスを受け、年度後半への意欲を見せていた。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、団体入替制で実施し、中間ヒアリングでの審査委員の御意見等を取りまとめた「中間ヒアリング記録」を団体に送付した。
市民活動推進補助金 説明会	1月8日(金)他2回 令和3年度の平塚市市民活動推進補助金の募集にあたり、各コースの説明を実施。	6団体6名 説明会参加団体から3団体が補助金に応募した他、6団体から申請があり、合計9団体の申請を受けた。
市民活動推進補助金 プレゼンテーション・ 審査会	3月13日(土)13:00~15:50 令和3年度に補助を受ける団体を決めるプレゼンテーションと審査会を開催。審査委員が申請書とプレゼンテーションから総合的に判断して、補助団体・金額を決定。	申請団体 入門3団体 発展4団体、組織基盤2団体 計17名 新型コロナウイルスの影響で、プレゼンを一般非公開とし、団体入れ替え制で実施した。入門コース3団体に計28万円、発展コース3団体に計84万円、組織基盤整備コースに2団体計31万円の補助が決定。